

あぐいの

# ふくし

No.151  
2025.10.1



令和7年度「みんなの敬老会」が、令和7年9月14日(日)アグピアホールにて盛大に開催されました。

会では、今年度百歳を迎えられる表彰者5名の内、2名の方が出席されました。アトラクションでは、尾張万歳と健康体操、阿久比吹奏楽団の演奏で敬老を祝いました。



—100歳表彰—

## 令和7年度 みんなの敬老会



—みんなの敬老会実行委員の皆さん—

## 主な内容

- 阿久比町の赤い羽根共同募金
- サマーボランティア体験記
- 阿久比町地域福祉計画の進捗
- 社会福祉協議会の活動状況
- あぐいボランティアニュース
- 生活福祉資金貸付制度のご案内
- 雑記

目の不自由な方に、声の広報として音読したCDを無料配布しています。

【協力】声の広報ボランティア「あいうえお」  
電話 0569-48-7711 メール agui-sw@cac-net.ne.jp

Instagramを始めました。  
皆さん、フォローをお願いいたします。



AGUICHOSAKYO



令和7年度

# 阿久比町の赤い羽根共同募金

## 阿久比町民のみなさまへ

令和6年度の共同募金運動では、皆様のあたたかい心のこもったご支援とご協力により大きな成果をあげることができました。心よりお礼申し上げます。

お寄せいただいた善意は、阿久比町内、また県内各所で安心して暮らせるまちづくりの実現のために役立てられています。

本年も、10月1日から、全国一斉に共同募金運動が実施されます。ご協力をよろしくお願いいたします。

阿久比町共同募金委員会 会長 永池 武光



## 令和6年度実績額

# 4,076,663円

みなさまからお寄せいただいた寄付金は、**阿久比の町をよくする活動に約87%**、愛知県内の福祉施設の整備や団体の事業等に**約13%**が役立てられます。

## 阿久比町では、次の事業に活用させていただいています。

### ○地域福祉推進のために

**1,830,287円(45%)**

- ・町社会福祉大会事業
- ・送迎サービス事業
- ・団体活動助成（遺族会）
- ・インターネット環境整備事業
- ・こころの相談 ・広報費



送迎サービス事業

### ○高齢者のために

**537,040円(13%)**

- ・敬老記念品事業
- ・団体活動助成（いきいきクラブ連合会）



みんなの敬老会

### ○障がいのある方のために

**231,336円(6%)**

- ・障がい者運動会事業
- ・団体活動助成（身体障害者福祉会）  
（手をつなぐ育成会）  
（精神障害者家族会）



阿久比みんなのスポーツデー

### ○子どもたちのために

**772,000円(19%)**

- ・町福祉協力校事業
- ・一人親家庭レクリエーション事業
- ・団体活動助成（子ども会連絡協議会、母子寡婦福祉会）



子ども会お楽しみ交流会

### ○共同募金運動推進のために

**176,000円(4%)**

- ・共同募金運動事務費
- ・赤い羽根作品参加賞(ポスター、習字)

### ○全県域の福祉推進のために

**530,000円(13%)**

- ・社会福祉施設の整備費
- ・社会福祉団体の事業費
- ・募金運動推進活動費



# 令和7年度 赤い羽根共同募金活動計画書

【阿久比町の目標額】 **4,400,000円**

次のとおり赤い羽根共同募金運動に、町民の皆様のご協力をお願いします。

## 戸別募金

- 期 間 令和7年10月1日から11月30日まで
- 目 標 額 3,490,000円 一世帯…500円（目安）
- 推 進 員 行政協力員
- 推 進 方 法 各世帯へ戸別募金用の封筒を配布し、後日回収する方法により実施します。

## 法人・事業所募金

- 期 間 令和7年10月1日から10月31日まで
- 目 標 額 590,000円
- 推 進 員 民生委員児童委員、社会福祉協議会の役員及び評議員
- 推 進 方 法 昨年度の実績を踏まえ、各法人等に訪問する方法により実施します。

## 職域募金

- 期 間 令和7年10月1日から10月31日まで
- 目 標 額 120,000円
- 推 進 員 各協力事業所
- 推 進 方 法 各協力事業所へ募金箱を設置し、従業員等へ協力を依頼します。

## 学校募金

- 期 間 令和7年10月1日から11月30日まで
- 目 標 額 70,000円…町内の小・中・高6校
- 推 進 員 各学校の児童及び生徒
- 推 進 方 法 各学校独自の方法で実施します。



## 街頭募金

- 期 間 第1回 令和7年10月 5日(日) 10時～12時  
第2回 令和7年11月15日(土) 10時～14時  
第3回 令和7年11月16日(日) 10時～14時
- 目 標 額 110,000円
- 実施場所 第1回 ユーストア阿久比北店、アピタ阿久比店、DCM阿久比店  
第2回、3回 産業まつり会場
- 推 進 員 社会福祉協議会の役員及び評議員、共同募金委員会の役員

## その他(イベント募金)

- 期 間 令和7年12月13日(出)  
13時30分～15時30分
- 目 標 額 13,000円
- 実施場所 アグピアホール
- 推 進 員 社会福祉協議会職員

## テーマ別募金

- 期 間 令和8年1月1日から3月31日まで
- 目 標 額 7,000円
- 実施場所 町内
- 推 進 員 社会福祉協議会職員



街頭募金の様子

—ふれあいのなかから大きな感動—

# サマーボランティア体験記

夏休みを利用して福祉への理解を深めようと、七月二十九日から八月四日にかけて「令和七年度サマーボランティアスクール」が行われました。阿久比高校生、二十四名の参加者があり、「もちの木園」「ハーブゆいまある」「福住苑」「阿久比一期一会荘」「いっぽ」の各施設で体験し、いろいろな思いを残しました。

## 阿久比二期一会荘

ボランティアを受け入れてくださりありがとうございます。一日だけの限られた時間で、介護職への理解を深める事ができ、また自分も成長することが出来た日になりました。手持ち無沙汰になった時や困ったことがあった時、心配して声をかけてくださって嬉しかったです。一日ありがとうございました。

私は職員さん達の高齢者との向き合い方、付き合い方を工夫したコミュニケーションの取り方を間近で見ることが出来たので、話し方を分かりやすく簡潔に述べたり物忘れの激しい方へサポートしたりなど、実際に来て体験しないと分からない仕事の一面を見ることが出来ました。特に足腰の弱い利用者さんへのサポートが印象に残っています。普段から車椅子で生活している方には歩行の際に支えとなつて補助をし、自力で歩ける方には足腰を鍛える為に専用の器具を使うなど、ただ歩くサポートではなく、本人が歩ける為のサポートが充実していると思いました。

サポートの職員さんが陽気な方で、利用者さん達と冗談を言いながらも体調や足腰などを考慮し



て声かけをしながら行う様子を見て、本人達が楽しんでそうにトレーニングが出来るのは職員さんと利用者さんとの信頼の上で成り立つので、利用者さんは安心してトレーニングが出来ると感じました。

一日を通して思ったことは、笑顔が絶えない空間だったと思つたことで、職員さん達から聞いたわけではありませんが、声をかけられるとニコニコして利用者さんと接しられていて、また利用者さんも誰かとお話をする時は笑顔で溢れていました。他愛もない会話の中にも笑い声が混じっていて、楽しい雰囲気がありました。最初は緊張で強張っていた私も、つられて自然と笑顔で過ごせる事ができました。

## いっぽ

今年のサマーボランティアは、いっぽに二回目の参加をしました。

今回の活動の中で、最初に印象に残つたのは、連絡帳を書いていたときのことです。ある子が突然「ネズミがね！クワガがね！」と勢いよく話を出して、ちよつとびっくりしました。でも、話をよく聞いてみると、それは好きなアニメや、水族館で見た魚のことなど、自分が興味のあることを想像力いっぱい広げて話してくれていたことに気づきました。言葉が少し飛び飛びでも、その子の頭の中ではちゃんとつながっていて、「いろんなことをすごくよく覚えてるし、自分なりに考えてるんだな。」と思つて感心しました。他にも、言葉以外の表現もすごく印象的でした。

たとえば、ジェスチャーや全身を使って話す子もいて、コミュニケーションには本当にいろんな形があるんだと学びました。そうやって一生懸命に伝えようとすると、元気をもらいました。心があたたかくなつた出来事もありました。みんなテレビを観ているとき、ある子が「寒いよね。」と言って私を毛布に入れてくれたことです。その時胸がぐわーっと熱くなるくらいすごうれしかったです。

施設の方がおっしゃられたことで心に残つたのは、まず子どもたちの様子をよく観察することの大切さです。先にあれこれやってしまふのではなく、まずは機嫌や気分を「モニタリング」すること。モニタリングとは「見守る」ことです。そして自分たちは困つていそうなら手を差し伸べることも。でも、「困つていないことが分からない」というのが、実は一番難しいということも、今回知りました。

今回、二回目の参加だから少しは慣れて余裕をもつてできるかなと思つていましたが、実際には子どもたちの雰囲気も前とは違つていて、一人ひとりの個性にあらためて気づかされました。

そして、「障がいがある子どもたち」といっても普段多くの方が抱えるイメージとは全く違つています。「障がい」とは人そのものが持つていないものではなく、社会が作った壁だからです。ここに居た子どもたちはみんな元気で、おしゃべりも上手で、お利口で、それぞれが自分の世界をしっかりと持ち持っている、驚かされることがいっぱいでした。

今回も参加できて本当に良かったと思つていますが、子どもたちから感じたことは、きっとこれらの自分にも生きてくると思います。また次の機会があれば、ぜひ参加したいです。

# 阿久比町地域福祉計画(第2次推進・第3次策定)の進捗

令和7年度第2次阿久比町地域福祉計画推進及び第3次阿久比町地域福祉計画策定のネットワーク会議・作業部会が開催されました。

各それぞれの会議では、第2次阿久比町地域福祉計画推進の令和6年度の実績報告と令和7年度の実績計画、第3次阿久比町地域福祉計画策定のスケジュールを協議しました。最後にグループワークを行い、課題を参加者で整理しました。

7月16日「孤立なく、つながる安心のまちづくり」、7月23日「次世代につながる支え合いの地域づくり」、7月29日「パートナーシップでつながる担い手づくり」の日程で実施しました。



第3次阿久比町  
地域福祉計画策定のための

## ●若者層向け地域福祉ミーティングを開催しました●



8月21日(木)、アグピアホールで若者層向けの地域福祉ミーティングを開催し、「これからのあぐいのふくし」をテーマにワークショップを行いました。

ワークショップでは、「阿久比町のいいところ」や「こうなったらいいな」について活発な意見交換を行いました。

今回のミーティングで出てきた意見やアイデアは、未来のふくしのまちづくりに反映していきます。

第3次阿久比町  
地域福祉計画策定のための

## ●小学校区で地域福祉ミーティングを開催します●

### みんなで考えてみよう このまちの未来 地域福祉ミーティング

小学校区ごとに集まり、これからの阿久比町の地域福祉のまちづくりについて、参加者同士で懇談をします。

たくさんの方々のご意見やお考えが、阿久比町のより良い福祉につながります。

当日、直接会場へお気軽にお越しください。(申込み不要)

お住まいの学区の参加が難しい場合は、異なる学区への参加も可能です。

南部学区 10月 9日(木) エスペランス丸山

草木学区 10月16日(木) 草木公民館

東部学区 10月23日(木) 宮津公民館

英比学区 10月30日(木) アグピアホール

■ 全日程 / 19:00~20:30

■ 対象者 / 町内在住又は在勤の方

問合せ先 阿久比町社会福祉協議会 TEL.48-7711 阿久比町ふくし課 TEL.48-1111 (内線1122・1132)

# 社会福祉協議会の活動状況

## ボランティア入門講座「学習支援ボランティアを知ろう!」を開催しました。

7月26日(出)、阿久比町立中央公民館でボランティア入門講座「学習支援ボランティアを知ろう!」を開催しました。

阿久比町内では子ども食堂など、小中学生を対象にした学習支援会が始まっています。

今回の講座では、学習支援ボランティアについて学習し、実際に“こども食堂ぽかぽか”と“みんなの食堂”で体験を行いました。



赤い羽根  
共同募金

## 子ども会お楽しみ交流会を開催しました。

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています。

8月23日(出)、町内の子ども会員を対象に、「お楽しみ交流会」をアグピアホールで開催し、MAGICIAN HIROSHIIによるマジックショーを約250の方が楽しみました。

参加した子ども達からは、「水晶が、浮かんだのがすごかった。」や「マジックの体験が出来て、楽しかった。」などの感想がありました。



赤い羽根  
共同募金

## 親子の夏休みの思い出作りができました。 (親子ふれあいレクリエーション会)

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています。

8月30日(出)、町内のひとり親家庭を対象に、親子ふれあいレクリエーション会として、三重県の鳥羽水族館へバス旅行を実施しました。当日は、7世帯17人の親子が参加し、水族館を満喫しました。

参加された親子からは、「楽しい思い出が出来ました。」との声をいただきました。



## 萩サロンの会場がリフォームされました！



リフォーム前

リフォームされた萩の老人憩の家で、7月30日に萩サロンが開催されました！

畳から床となり、縁側も部屋として使用できるようになったことで、スペースが広がりました。

サロン参加者からは、「会場も広くなり、壁紙が白くなったので、部屋全体が明るくなりました。サロンに参加しておしゃべりすることや皆で体操することが、今まで以上に楽しみになりました。」と感想をおっしゃってみえました。

「**広がったスペース**」



リフォーム後

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金は、所得の低い世帯、障がい者、日常生活で療養・介護を要する高齢者がいる世帯などを対象にした貸付制度です。貸付に際しては、一定の要件があります。詳しくは社会福祉協議会にご相談ください。

### 1 総合支援資金

失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に貸し付ける資金

- ・生活支援費
- ・住居入居費
- ・一時生活再建費

### 2 福祉資金

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、日常生活を送る上で、または自立生活に資するために一時的に必要であると見込まれる経費として貸し付ける資金

- ・福祉費
- ・緊急小口資金

### 3 教育支援資金

低所得世帯に対し、高等学校、大学または高等専門学校に入学及び修学が必要であると見込まれる経費として貸し付ける資金

- ・就学支度費
- ・教育支援費

### 4 不動産担保型生活資金

低所得および要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

- ・不動産担保型生活資金
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

### 5 臨時特例つなぎ資金

住居のない離職者で、離職者支援の公的給付・貸付制度の申請を受理された生活困窮者に対して、資金交付までの生活費として当面の生活費を貸し付ける資金

# 福祉基金で住みよい福祉のまちづくり

福祉基金は、皆様の善意のお金を大切に積み立て、その利息を福祉の事業に使い住みよいまちづくりを進めようとするためのものです。



福祉基金

## 善意をありがとう

令和7年4月から令和7年8月までに下記の方々よりご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。

### 福祉基金寄付

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
ユニー株式会社 アピタ阿久比店様	現金	78,231	「小さな善意で大きな愛の輪」募金運動
匿名希望	現金	1,300	

氏名	寄付内容		備考
	区分	金額	
ユニー株式会社 ユーストア阿久比北店様	現金	212,015	「小さな善意で大きな愛の輪」募金運動
半田信用金庫 阿久比支店様	現金	15,000	「あぐいふれあい盆踊りのタベ」収益金

### 人権・行政・心配ごと相談

毎月第1・第3木曜日 9:30~11:30  
阿久比町立中央公民館308号室

### こころの悩み無料相談室 (要予約)

毎月第4火曜日 14:00~15:45  
オアシスセンター2階会議室

利用者募集中!

## ホームヘルパーの利用者を募集しています。

- 対象者 介護保険の判定で、事業対象者、要支援・要介護の判定を受けた方
- 仕事内容 身体介護（食事介助、入浴介助、排泄介助など）※事業対象者を除く生活援助（調理、洗濯、掃除、買い物など）
- 訪問時間 1時間～
- その他 利用料金など詳しくは社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせください。



気心のしれた友人とランチやお茶をする時間は、とても楽しく他愛もない会話で盛り上がる。家族の健康から自然災害まで話題は多彩で尽きない。最近では「フレイル」という言葉を覚えた。学ぶことも多く時間はいくらあっても足りない。

余談だが、私はグループで話す場合はトライアングルの形が好きだ。話しやすくテーマがそれることなく会話が進む気がする。

先日友人の一人が、給湯器の水漏れで2社から見積書を取り寄せたが、金額が随分違うがどうしたものか？悩んでいた。我が家もウォッシュレットトイレやインターホンの不具合が立て続けにあり、さもありなん。「フレイルを起しているのは私達だけではないのね。」と妙にお互い納得をした。そして話は断捨離へ、その友人は何事も思い切りがよく決断も早い人なので、自分が購入したものは整理して身軽になつたと。ただ舅姑が大切にしていたコレクションや昔からの家具などは、どうしたものか？迷う彼女の気持ちを聞いて私は生前の嫁舅の関係の良さを感じた。

さて私は、最近身の回りを整理しながら母が仕立ててくれた着物を見て、機会を作つて着ようと改めて思った。そんな時、繕いをしてる私に「それは代々受け継ぐものなのに。」と娘に聞かれ、「そうよ、次はあなたに譲るわね。」と答えると「ありがとう！」の言葉が返ってきた。それというのには和裁をしていた母が使っていた裁縫箱である。娘の気持ちに着物も裁縫箱も今しばらく大切にしたいと強く思った。

何はともあれ、友人とおしゃべりは何ひとつ断捨離できないので、次回は泊二日の温泉旅行を目論んでいるところである。

※フレイルとは加齢によって心身が衰えた状態をいう

雑記

資源を大切に! この用紙は再生紙を使用しています。



編集発行/社会福祉法人 阿久比町社会福祉協議会

〒470-2212 阿久比町大字卯坂丸の内85番地

電話 (0569) 48-7711 ホームページアドレス <https://www.agui-shakyo.or.jp> Eメール [agui-sw@cac-net.ne.jp](mailto:agui-sw@cac-net.ne.jp)